

管理所レビュー VOL.02

(R5.5.8 水源林管理所)

令和5年度の第2回ボランティア活動が、4月21日(金)に予定どおり実施されました。

第1回の活動日以降、道志村では最高気温が10度程度の寒い日もあれば、20度を超える汗ばむような日もあり、体調管理に気を遣う日がありましたが、当日は、青空の元、気温も23度まで上がり気分的にも体調面においても絶好の間伐日和となりました。

安全作業の基本の一つは無理をしないことです。その点からも新たに導入された動滑車を使用すると、伐倒のためのロープ引きが楽に行え、労力が軽減されます。特にかかり木の引き倒しには効果が大きいようですが、正しい使用方法を十分に理解し、安全に使用しましょう！

それでは、安全活動のための水源林管理所の振り返りなどをお知らせします。

1 活動日の様子



絶好の間伐日和！



始まりの会で体調確認。



下切りと斜め切りの一致を！



動滑車設置状況(遠景)



動滑車設置状況(近景)



追い口切りは受け口と並行に！



ノコギリの挟まれ防止に補助を！



傾斜地では足場の確保を！



重量物の運搬は注意して！



大変な時は複数人で補助！



追い口の切り込み具合を皆で確認！



目標方向に伐倒成功！

2 玉切り作業時の注意点

①玉切り作業は、斜面上部で！

玉切り作業を行う時、斜面の下部で作業していると材が切離された瞬間に転がり、足や体に当たりケガの原因となるため危険です。玉切り作業の際は、必ず斜面上部で行うとともに、足を材の下に入れないようにしてください。

重量のある材の切離し時は、特に注意してください。

また、切離した材が転がりそうな場合は、材の端をロープなどで固定してから、玉切り作業を始めてください。



3 「道作り」が実施されました。

作業地内の移動効率のアップと安全対策として、今年度2回目の「道作り」が実施されました。初めて「道作り」に参加する方や経験者の方も久しぶりの慣れない作業で大変だったと思います。お陰様で歩きやすい道ができました。お疲れ様でした！



「道作り」選抜メンバー



「道作り」作業中



「道作り」作業中



「道作り」作業中



「道作り」作業後



「道作り」作業後

4 ご参加、ありがとうございました！

今回の活動に、環境保全活動に積極的に取り組んでいる宮本土木株式会社様に参加されました。ボランティアの会の皆さん、ご協力ありがとうございました。



宮本土木株式会社様
(掲載許可済み)

※ 次回の第3回活動も5名体制の「道作り班」の編成をお願いします。

※ 5月10日(水)は、晴れ時々曇り、最高気温20度、降水確率20%の予報です。

★それでは5月10日(水)、気をつけてお越しください。